

三重県作業療法士会の取組

(健康づくり全般)

三重県における作業療法の普及と発展を促進し、地域医療の向上に資することを目的として活動している。

会員の学術的研鑽・技能の向上を援助するとともに、リハビリテーション、作業療法等の啓発活動を行ってきた。

(生活習慣病予防)

県民を対象に福祉用具の利用を促進する一般公開講座を行った。また、ラジオにて認知症の作業療法について説明を行った。

「その人らしくいきる工夫」というテーマで、多職種の講師とともに一般公開シンポジウムを開催した。松阪市で行われた認知症介護予防教室への講師派遣を行った。

(その他)

高校生作業療法体験・見学会では、高校生に対し、施設での体験や見学を通じて、作業療法士という職種について理解を深めてもらった。

また、県内で行われる健康に関するイベントに参加し、子どもから成人まで幅広い年齢層を対象者に作業療法の啓発キャラクター「リハレンジャー」を知ってもらうとともに、健康増進を支援する職種である作業療法士についての理解向上にむけて啓発活動を行った。

さらに、イベント参加を通して、障害のある方たちと、交流を深めると同時に健康増進を促進する活動を行った。